

所属・職・氏名	岩手大学工学部 応用化学科 基礎化学 助手・土岐 規仁
シーズ名	難溶性薬物の易溶化技術
シーズの概要	【概要】 固形医薬品は、難溶性のものが多く、ほとんどが結晶多形物質である。そのため、薬効性向上を目指し、易溶性薬物を製造する研究が、最近、企業および研究機関で活発に行われている。しかしながら、いずれの場合も特殊な製造法であることが多く、そのため、コスト高の装置および製造プロセスとなり、結果的に新たな医薬品の市場価格の増大を引き起こしている現状となっている。そこで、結晶多形の制御法を応用した、新規難溶性薬物の易溶化技術を提供し、産業および消費者への貢献を目指す。 【易溶性薬物製造技術の特徴】 ■ 作業者の労力の削減 ■ 保存性の向上 ■ プロセス効率の向上 ■ 薬物の低市場価格化 ■ 分子動力学シミュレーションを用いた分子設計(易溶性薬物とポリマーの相互作用) ポリマー表面と溶質の 相互作用  ポリマー表面 【応用製品】 ポリマーでコーティングした攪拌晶析槽
その他参考資料	特になし
共同研究機関・企業	なし
特許(出願)番号	なし